



住みたい街に、住みたい家を。
株式会社 日本住宅



本社（日本住宅錦糸町ビル）

- 本社所在地：東京都墨田区
- 事業概要：不動産業（売買・仲介・建売分譲住宅販売）建設業（木造建築請負工事、設計業務、改修業務）
- 常時使用する従業員：40名
（2026年9月時点）
- 現在の売上高：64億円
（2026年4月期）
- 法人番号：5010601041676
- Web：<https://nihonjyutaku.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
浅野 泰平

住みたい街に、住みたい家を

都心において「住みたい場所に住む」ということがいかに難しいことか。「住みたい家に住む」となるとそのハードルはさらに高くなります。地価や建築費の高騰。高い防火基準への対応も障壁のひとつです。コンクリートは確かに強い。しかしその分、建築費がかさむ。木造で価格を抑えながら火災に強い家ができたら。私たち日本住宅は高い耐火技術を木造建築でかなえる日本でも数少ない住宅メーカーです。独自技術により、コストを落とし、何かを諦めることない家づくりを実現します。さらに、私たちの仕事は、建て終わってからがもう一つのはじまり。大切な家を共に見守っていきます。住みたい街に、住みたい家を。東京から木造戸建てを強く、自由に。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

実現目標

2023年：3,057百万円	2024年：3,281百万円
2025年：4,187百万円	2026年：6,432百万円
2027年：8,000百万円	2028年：10,000百万円達成

2028年度が当社設立20周年に当たり、記念事業として全社一丸となって、売上高100億円達成に向け、取り組む方針。

課題

円安や原油価格の高騰により、建築資材や人不足による人件費の高騰、貸出金利の上昇もあり、仕入コストが増加、資金繰りに苦慮している。また、急激な売上増加に伴い、社員を管理する組織体制、内部統制が追い付いていない状況となっており、早急に改善する必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

2008年不動産業（売買・仲介・建て売り分譲住宅販売）として事業開始。2016年建築部を立ち上げ、自社にて木造建築請負工事を開始。設立当初は不動産業（プロジェクト）が中心となっていたが、木造建築請負工事（注文住宅等）も徐々に増加してきており、現在の売上比率は不動産業50%、建築業50%となっている。当社の強みは狭小物件（10坪程度）の土地に耐火構造木造3階建て住宅を新築することであり、不動産購入⇒建築設計⇒住宅新築まで一気通貫で出来ることで、工期が短く建築コストが割安、また基本構造が木造のためランニングコストも低く抑えられる。

実施体制

- ・R2/5墨田区錦糸に本社ビル新築（城東エリア）
- ・R4/4新宿支社開設（城西エリア）
- ・R6/12上野支社開設（城北エリア）
- ・R8/6城南支社開設（城南エリア）
（本社および各支社にそれぞれショールームを設置）

※4ブロック体制を確立し、都内23区すべてを網羅することが出来る体制となった。